

平成 22 年 1 月 吉日

高槻市長 奥本 務 様

J R 高槻駅北東地区開発事業まちづくり協議会

会長 簗原 克彦



J R 高槻駅北東地区都市開発事業に係る  
「街のシンボルマーク」決定について（ご報告）

あけましておめでとうございます。

昨年は、私どもの J R 高槻駅北東地区都市開発事業の促進に向け、積極的なご指導とご協力を賜わり、厚く御礼申し上げます。本年も、昨年同様によりよいまちづくりに向けましたご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、みだしの件につきまして、このたび街の愛称“MUSE たかつき”を表現するシンボルマークとして、豊かな自然が人と暮らしに寄り添う高槻の魅力を表現した下図に決定いたしましたので、ご報告いたします。

このシンボルマークにつきましては、昨年 4 月 30 日から 10 月 31 日にかけて、貴市広報紙もご利用させていただき、広く一般に募集いたしました結果、約 200 通の応募を頂きました。これを受けて、関係事業者で厳正な審査を行い、全員の賛成の中で今回のシンボルマークを決定したところでございます。

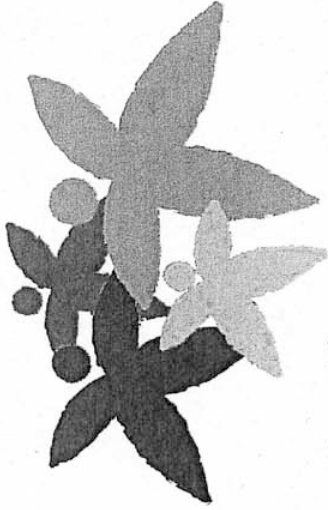
今後は、街の愛称「MUSE たかつき」とこのシンボルマークを市民の皆様幅広く認知していただけるように積極的に P R し、市民に愛される街づくりに向けてさらに関係者一丸となって取り組む所存でございますので、引き続きご理解とご協力をよろしく申し上げます。

謹白



収	受
平成	22.1.13
高都部	第 589 号
高槻市	

## 最優秀賞

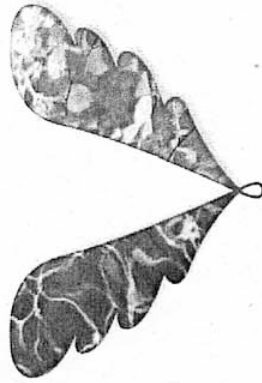


# ミュージーズ MUSE たかつき

北摂有数の都市でありながら、豊かな自然が人と暮らしに寄り添う高根の魅力を葉っぱのイメージで構成した人のモチーフで表わし、これをシンボルマークの基本エレメントとしています。それぞれ色の異なる4つの人モチーフを組み合わせることで、「MUSE たかつき」の街づくりが目指す「[持続するまちづくりの視点]」[景観形成の視点]「安全・快適な都市生活への視点」]の4つの視点を表現しています。

また、4つの人モチーフが重なり集まるレイアウトは、「MUSE たかつき」が集客魅力にあふれる街として育まれ、多世代の活発なふれあい、交流が生まれるイメージを象徴しています。この街がいつまでもサステイナブルなコミュニティとして発展していくことを願い、シンボルマークとしました。

## 佳作



# MUSE たかつき

ミュージーズのMと翼をデフォルメしたデザインに、

左の翼は淀川・芥川のイメージの水を、

右の翼は豊かな自然環境の緑を

そしてここから未来へと飛び立つイメージを

表現しています。

## 佳作



一途に学問に励むことを「学問の功」と言われる様にホテルと学問にはつながりがあります。芥川上流(摂津峡)にいるホテルがMUSEから高根を照らし、encounter(出会い)・energy(活気)・enjoy(楽しみ)・ecology(環境)・elegant(麗)・education(教育)を与えてくれます。ジャズの街、右近の歴史を温めて、次なる新しい高根を「MUSE たかつき」から発信していきます。